

看護情報学	2年・後期	1単位	教授 豊田 修一
科目カテゴリー	看護の統合	科目ナンバリング	34121112

### 1. 授業のねらい・概要

看護・健康分野の情報化の急速な進展に伴って、この分野のデジタルデータの量は急増しており、保健師・看護師には ICT 機器やデータ処理技術の積極的な利活用が求められている。そこで、本講義では看護師・保健師活動におけるデータサイエンスの視点を、PC 演習を通して、教授する。さらに、保健看護分野に密接した情報関連知識を教授する。

### 2. 学修の到達目標

1. 保健・看護におけるデータを要約するなどのデータサイエンスの基本を理解している。
2. 文献検索などにおいて PC を利用できる
3. 看護業務や医療安全における電子カルテの役割について理解している。
4. 医療経済やデータヘルス計画を看護師・保健師の立場から理解している。

### 3. 授業の進め方

講義とコンピュータ演習を組み合わせて進めるが、学生の主体的な取り組みを期待する。

### 4. 授業計画 (講義・演習)

1. Society5.0 と保健・医療データ	9. 文献検索 (PC 演習)
2. データの見せ方	10. 看護と電子カルテ
3. データの要約 (PC 演習)	11. 医療安全と電子カルテ
4. データ分布の把握	12. 看護と医療経済
5. データ分布の把握 (PC 演習)	13. データヘルス計画
6. アンケート設計	14. 看護と AI
7. アンケートデータ集計 (PC 演習)	15. まとめ
8. 文献データベース	

### 5. 成績評価の方法・基準

定期試験 (受験資格は 3 分の 2 以上の出席した者) 70%, 積極性・提出物 30% で、総合的に評価する。

### 6. テキスト・参考文献

テキスト: 1) 権沢一之, 豊田修一「医療情報学入門第 2 版」共立出版 978-4-32012431-8  
 2) 豊田, 星山, 宮崎「看護師・保健師をめざす人のやさしい統計処理」実教出版 978-4-40734953-5  
 参考文献: 1) 杉本真樹「IT が医療を変える」アスキーメディアワークス 978-4-04886217-2  
 その他適宜紹介する。

### 7. 準備学習に必要な時間, 又はそれに準じる程度の具体的な内容

シラバスの授業計画の範囲の予習及び授業内容の復習で 60 分程度の学習を行なうこと。

### 8. 受講上の留意事項

なし

### 9. 課題に対するフィードバックの方法

課題等は原則として講義中に説明を行う。試験は終了後口頭にて解説を行う。

### 10. 卒業認定・学位授与の方針と当該授業科目との関連

「看護の統合」に区分される選択科目である。